

発行所
株式会社 青林堂
オン★ステージ新聞 編集部
〒150-0002 渋谷区渋谷3-7-6
第6矢木ビル 3F
TEL : 03-5468-7769(代表)
FAX : 03-5468-7369(代表)
E-mail : onstage@garo.co.jp
URL : https://www.garo.co.jp/onstage
2022©株式会社 青林堂
発行人 蟹江幹彦

定期購読料

一年分 7500円
(送料共)

QRコード、または郵便振替・銀行振込・現金書留をご利用ください。



郵便振替 00110-5-543443 株式会社青林堂
銀行口座 三井住友銀行恵比寿支店
普通) 2502381 株式会社 青林堂

独特の世界に引き込まれる

マラーホフとともに —針山愛美プロデュース公演—
「One heart」&「with Love from Malakhov」



十一月三十日、オミクロン株に対する水際措置としての外国人の新規入国停止前ギリギリの便で日本に着いたウラジミール・マラーホフ。ラッキーな人国だが、実は、コロナ禍のなか、公演延期を繰り返して余儀なくされた後の、やっこの幸運だった。今回の来日は、ボリショイ・バレエ学校卒業後、モスクワ音楽劇場バレエ団、ポストン・バレエ団、そしてマラーホフ率いるベルリン国立バレエで活躍した針山愛美がプロデュースする公演のため。延期となっていた豊中市立文化芸術センターと共催での、オーディションで選ばれたダンサー達がマラーホフの新作振付作品等を踊る「マラーホフより愛を込めて」が初めに決まっていたが、加えて、十二月に豊中と伊豆で「One heart」と題した公演も行う。



『アルテア〜源氏物語より〜』針山愛美とマラーホフ © STAGEGRAPHICA



『瀧死の白鳥』針山愛美とマラーホフ © STAGEGRAPHICA

わかれた筆者は豊中で二つの公演を鑑賞。この「One heart」がなかなか興味深い内容だった。守山俊吾指揮での生演奏も入れ、クラシック作品だけでなく、針山の昔からの知人で、最近「コンクール審査等」をよく一緒に仕事を

をするという中村恵恵や、『白鳥の湖』の振付を暮を分けてともに依頼された時に、その手腕に興味を湧いたという宝満直也の作品等も上演されたのだ。中村恵恵の新作は『アルテア〜源氏物語より』。マラーホフが光源氏

役で、針山、中村、宝満直也の四人が踊った。四人ともが繊細な表現力を持ち、それぞれ違った個性を持つダンサー。王子が似合うマラーホフは、やはり光源氏も自然に合うのだとしみじみ。長編のなかのほんの一節だっ

たが、映像を駆使して漢字やかなが雨のように降る美術も効果的で、もう少し長い作品にヴァージョンアップしても良いかもと思えた。宝満振付で彼と中村が踊った「Echika」も、しなやかにメリハリを持って

それぞれの方向に毅然と……と感じられ、心に響いた。そして、この舞台のラストは瀧死の白鳥だったのだが、これがとても興味深い仕上がり。下手で針山がクラシック・チュチュエでの踊りを、上手でマラーホフがマウロ・デ・キャンディア振付のコンテンポラリーを

それが、白の美しさを感じさせる映像とともに同時に、不思議な雰囲気を感じました。一月十九日には、マラーホフの新作「One heart」が披露された。『アルテア』とリュドミラからの曲に乗せての庭園での幸せな時間。ダンサーたちが穏やかに表現していた。

(12月16日、豊中市立文化芸術センター大ホール、12月26日、伊東市観光会館、1月19日、豊中市立文化芸術センター大ホール)

松 あつこ



『ECHO』を踊る田中月乃 © Gregory-Batardon

ローザンヌ国際バレエコンクール2022が、一月三十一日〜二月六日、スイスのモントルーで開催され、五日の決選で、田中月乃が第二位受賞に輝いた。

ストラヴィンスキー・オーディリア・ディトリアムで行われた決選には二十名が進出、次の七名が入賞した。第一位・タリオン・セルマン(アメリカ、17歳)、第二位・田中月乃(日本、17歳)、第三位・ルチア・ナ・サジョーロ(ブラジル、17歳)、第七位・エイミー・ロンフェルト(オーストラリア、18歳)。

田中は、『ジゼル』第一幕のヴァリエーションとチャン・キンソン振付の「ECHO」を踊り、ベスト・パフォーマンス賞を受賞した。

15歳、第四位・シー・ミンヨン(謝明陽/中国、15歳)、第五位・ドリアン・フラス(フランス、18歳)、第六位・マヤ・スアカデミー(留学中、今後の成長が楽しみな)。

なお今回、特別にフランス人振付家のピエール・ラコットに功労賞が贈られた。一九三二年生まれ。タリオン・セルマン・シルフィードをはじめ数々のバレエの復元上演に功績があり、昨年十月には、古巣のパリ・オペラ座で『赤と黒』全幕を上演した。

田中月乃が第2位に

ローザンヌ国際バレエコンクール

世界最高峰 パリ・オペラ座バレエ学校を始め国内外の一流のレッスンや講義を受けエトワールと一緒に舞台上で立ってみませんか?

共学ならではのバド・ドゥクラス

日本初のバレエ専修学校となって44年 大学入学資格付与指定校

学校法人 京都バレエ専門学校

理事長 蘆田ひろみ
芸術監督 ミカエル・ドナル

2022年度 学生募集中!!
第3次一般入試 2022年3/13(日)

- 高等課程 (全日制・3年・男女) 文部科学省 高等学校等就学支援金有 高等学校卒業と同等の大学入学資格付与 *高等学校から編入可
- 専門課程 (全日制・3年・男女) 文部科学省告示による「専門士」の称号、専門学校准教員資格認定証、国家公務員採用Ⅱ種試験の受験資格

2020年4月より文部科学省による新制度がスタート
専門課程生に授業料・入学金の免除・減額+給付型奨学金の支給
高等課程は文部科学省による高等学校等就学支援金

詳細はホームページをご覧ください

毎日充実したカリキュラムで朝からバレエを専門に学ぶ!

海外短期留学も単位認定

全て校内授業
通信教育やスクーリングではありません

〒603-8325 京都市北区北野上白梅町21 TEL (075) 463-0997 FAX (075) 464-7730
〒606-8267 京都市左京区北白川西町73 TEL (075) 701-6026 FAX (075) 712-8303